

abbvie

ABBVIE

# サプライヤー行動規範

発効日:2019年5月





2019年5月

AbbVieは、常に患者さんに焦点を置いた業務を行っています。治療が最も困難な疾患に専門知識を活用するほか、患者さんの治療の道のりを理解することに努め、より良好な転帰を得る機会を特定します。また、生活を向上させる目標に常に専念し続けています。

患者さんのための献身は、業務のあらゆる側面に及びます。AbbVieは、患者さんの生活に目覚ましい影響を与えるという責任を果たすうえで、サプライヤー様をパートナーと見なしており、サプライヤー様にはこのことを踏まえて行動していただくことを期待しています。

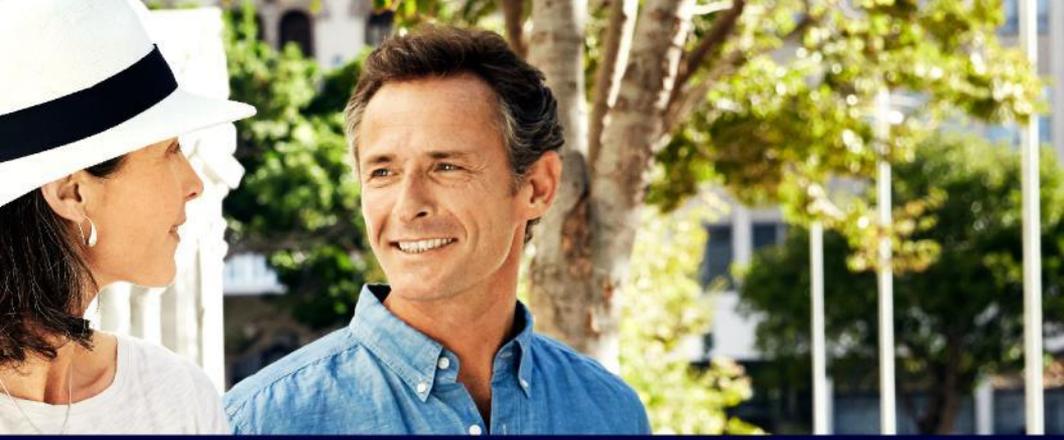
さらに、AbbVieは最高水準の倫理およびコンプライアンスを維持しており、サプライヤー様にも同様の倫理・コンプライアンスを維持していただくことを求めています。AbbVieは、サプライヤー様と強力な関係を築いてきたこと、また倫理、コンプライアンス、公正な慣行、誠実さ、安全、品質の重要性について意を共にしていることを誇りに思っております。

AbbVie サプライヤー行動規範にご署名いただいた場合、貴社がこれらの原則、ガイドライン、および期待事項に順守することに同意したものと見なされます。この重要な取り組みにご協力いただき誠にありがとうございます。よろしくお願ひ申し上げます。



Azita Saleki-Gerhardt, Ph.D.

オペレーションズ担当上級バイスプレジデント



## はじめに

AbbVie の全体的な成功には、AbbVie のサプライヤーの協力が欠かせません。AbbVie およびサプライヤーは、顧客に質の高いヘルスケア製品を提供するという AbbVie の能力に影響を及ぼす意思決定を毎日行っています。

本サプライヤー行動規範は、AbbVie とのビジネス関係を確立・維持するための原則、ガイドライン、および期待事項を定めています。AbbVie は、連邦政府と州が定めた医薬品および医療機器の基準、および業界の規制の枠内で業務を行っています。また、法律に沿った倫理的な方法で事業活動を行い、品質の高い製品を提供することに努める会社の取り組みを共有できるサプライヤーとビジネス関係を持つよう尽力しています。サプライヤーは AbbVie の事業の延長線上にあるため、AbbVie はサプライヤーにも同様の行動規範に従って行動してもらうことを期待しています。

AbbVie は、文化的な違いや、これらの原則を世界各地で解釈・適用する上で生じる問題を認識しています。AbbVie はこれらの原則が普遍的なものであると考えています。その一方で、こうした期待を達成する方法は、一様ではない可能性があるものの、世界の多様な社会の法律、価値観、および文化的な期待に沿っていなければならないことを AbbVie は理解しています。

AbbVie のすべてのサプライヤーは、製品とサービスが規定の要件に常に準拠していることを保証する品質管理システムを維持する責任を負います。AbbVie のサプライヤーは、その製品/サービスの品質、およびサプライチェーンについて全責任を負うものとします。

すべての AbbVie のサプライヤーは、AbbVie サプライヤー行動規範を理解し、これを順守することが求められます。質問がある場合は、AbbVie 購買担当者にお問い合わせになることを強くお勧めします。また行動の妥当性に関して質問がある場合は、AbbVie 購買/サプライヤー管理までお問い合わせください。購買担当社員が概要を説明し、適用される AbbVie の原則に関するガイダンスを提供します。

AbbVie は、サプライヤーが AbbVie サプライヤー行動規範を順守していることを検証する権利を留保します。AbbVie はサプライヤー行動規範を順守していない行動または状況に気付いた場合に、是正措置を講じる権利を留保します。

AbbVie は、サプライヤーの社会的な責任を監視するプログラムを策定しました。このプログラムには、サプライヤーが AbbVie サプライヤー行動規範を忠実に守っているかどうかの調査や監査が含まれます。本プログラムに関する詳細情報を必要とする場合は、AbbVieSustainabilityProgram@abbvie.com までお問い合わせください。



サプライヤーは、倫理的な方法で事業活動を行い、誠実に行動するものとします。AbbVie は、サプライヤーが以下のような倫理に関する法規制のすべての要件を順守することを求めています。

## 1. 利益相反

利益相反は、客観的な意思決定を行い、AbbVie にとって最大の利益になる行動を取る能力を妨げる可能性のある利害衝突がある場合に必ず存在します。

AbbVie およびサプライヤーには、良識ある判断を行うことが求められ、また会社に対する信頼を損なう利益相反があるように見える状況を避けることが求められます。

AbbVie と事業活動を行うサプライヤーは、AbbVie にとって最大の利益になる行動を取るために客観的な意思決定を下す能力を妨げる可能性のある利害衝突を一切持たないものとします。良識ある判断はもちろんのこと、利益相反があるように見えることも避けることが求められます。

利益相反の可能性、または実際の利益相反に遭遇した場合、すべてのサプライヤーは AbbVie に直ちに通知するものとします。

## 2. ビジネスの誠実さおよび公正な競争

サプライヤーは、競争的に事業活動を行い、適用されるすべての法律、規範および規制を完全に順守するものとします。サプライヤーは、贈収賄、または取引関係や政府との関係において他の違法な誘導に加担しないものとします。サプライヤーは、正確かつ正直な広告など、公正な商慣行を採用するものとします。

サプライヤーには、AbbVie ビジネス行動規範の適切な規定が通知されるものとし、これには、AbbVie 社員とのやりとりに関係する次のような考え方が含まれます。

- 社員は完全に公正かつ客観的な方法で、すべてのサプライヤー、顧客、および AbbVie と事業活動を行うその他のすべての人物と取引をするものとし、個人の財政上の対価や個人的な関係に基づくえこひいきや選り好みをしてしないものとします。
- 社員は、購入の意思決定に影響を与えうる、または影響を与えるように見える可能性のある個人または会社からの贈答品、公平でない割引、支払い、手数料、融資、接待、優遇、またはサービスを(直接的または間接的に)受領または提供しないものとします。
- 社員は AbbVie を代表して近親者と商取引を行わないものとします。また、サプライヤーの事業において、AbbVie の社員がサプライヤーと AbbVie の関係に影響を与えるように見える、または影響を与えることができる場合、社員はそのような事業において金銭的利益を持たないものとします。このような関係は、AbbVie の原則に従って開示する必要があります。
- 社員は、AbbVie の広報部から許可を得ずに、AbbVie の名称やロゴを使用する許可を与えないものとします。

AbbVie の契約社員および代理人(例:コンサルタント、契約販売員、講演者、販売業者、治験医師など)も、AbbVie ビジネス行動規範の適用される規定を順守する必要があります。

AbbVie の社員およびサプライヤーは、AbbVie サプライヤー行動規範の違反、または違反の可能性について、AbbVie 購買・サプライヤー管理、または倫理・コンプライアンスオフィスまで直接報告する、あるいは倫理・コンプライアンスホットライン(1-800-254-0462)経由で報告することが求められます。

AbbVie は、報告された AbbVie サプライヤー行動規範の違反について速やかに調査を行います。社員およびサプライヤーには、調査に協力するよう求められます。是正措置が必要な場合、AbbVie は問題に対処する手順の要点を説明します。

### 3. 懸念の特定

サプライヤーは、AbbVie との関係において懸念または違法行為があった場合に、報復の脅し、脅迫、またはハラスメントを恐れずにそれらを報告することが奨励されます。AbbVie は、懸念について審査し、時宜を得て対応します。

### 4. 動物福祉

試験または一連の作業での動物の使用は、複数の代替方法を十分に検討し、それらが却下された場合にのみ行います。苦痛およびストレスを最小限に抑えながら、人道的に動物を扱うものとします。動物実験は、動物に基づかない実験方法を検討した後にのみ行います。動物実験を行う場合は、使用する動物の数を減らしたり、または実験に使用される動物の苦痛を最小限に抑えるために手順を改善したりします。代替方法は、科学的に有効であり、規制機関に許容される場合に使用します。

受託検査および共同研究を行う研究所は、国際実験動物ケア評価認証協会(AAALAC)の認定を受けている必要があります。また、そのような研究所における動物のケアおよび使用プログラムは、研究所に委託する前に一度、および委託後は定期的に、AbbVie の獣医スタッフによって評価され、AbbVie の動物福祉オフィサーに承認される必要があります。

### 5. プライバシー

サプライヤーは、AbbVie の書面による明示的な事前承諾を得ている場合以外に、および AbbVie の利益のため以外に、AbbVie の機密情報を使用または開示しないものとします。特に、サプライヤーは、AbbVie の機密情報を他のサプライヤーと話し合ったり、AbbVie の機密情報を競合他社に開示したりしないものとします。AbbVie の事業にかかわるあらゆる情報またはデータは、当該情報が公になつていない限り、常に社外秘として扱われるものとします。機密情報には以下が含まれますが、これに限定されません。

- 購入材料仕様・条件
- 見積依頼書

- 原価計算表
- 利益情報
- 資産情報
- サプライヤー名
- 価格設定
- 購入戦略
- 連絡先情報
- 研究開発データ
- 財務/販売/マーケティング情報
- **AbbVie** の財産であり、一般に公開されていない運営プロセス/処方および他のノウハウ
- **AbbVie** の知的財産(IP)
- コンピュータソフトウェアプログラム
- 社員、役員、取締役の個人情報
- 賃金および給与体系
- **AbbVie** の名称またはロゴ

AbbVie は会社、社員、および患者さんのプライバシーの権利が確実に保護されるように、上記のすべての機密情報に関して守秘義務契約を締結することによって、サプライヤーがこれらの義務を確認することを要求するものとします。

### 6. 販売テクニック

サプライヤーは、率直で正直な方法で AbbVie とやりとりをすることが期待されます。次のような販売テクニックは固く禁じられています。

- 裏口販売 - 適切な AbbVie の販売チャネルを使用せずに、特定の製品またはサービスを購入するよう個人を説得すること。
- 不確実なリードタイムの確約 - 取引を確保する目的で、達成できないと分かっているリードタイムの約束を故意に提示すること。
- 能力を超える約束 - 約束を果たせる能力がないにもかかわらず、製品またはサービスの提供を約束すること。
- 競合他社の情報の要求 - 競合他社の製品、価格設定、諸条件、流通業者、または他の事業セグメントにかかわる情報を要求すること。
- ささやかな贈り物の範囲を超えた贈答品を提供すること。
- **AbbVie** が求めている物品またはサービスを供給できる唯一のサプライヤーである場合に、AbbVie にあまり好ましくない価格設定を提供すること。
- 締切日以降に提案を受け入れるよう AbbVie に要求すること。

## 7. テロ行為防止のための税関産業界連携

「テロ行為防止のための税関産業界提携プログラム(C-TPAT)」は、米国税関・国境警備局が主導する自主的なプログラムです。その目的は国際サプライチェーンの主要な利害関係者(輸入業者、運送業者、混載業者、認定通関業者、製造業者など)と密接に協力し、最高水準の貨物の安全を提供することです。この政府主導の共同イニシアチブは、サプライチェーン全体のセキュリティおよび国境警備を強化する協力的な関係を構築します。

AbbVie はティア 3 の C-TPAT メンバーであり、AbbVie のサプライヤーには、可能な限り最も高い安全基準を維持することが求められます。AbbVie の米国拠点に製品を納入する AbbVie のすべての新規サプライヤーは、セキュリティ対策についての詳細な質問票に記入する必要があります。さらに、取引量の多い特定の AbbVie のサプライヤーは、要請に応じて 3 年ごとに質問票に記入する必要があります。

## 8. サプライヤーの訪問プロセス

サプライヤーは、AbbVie の施設に限定的にアクセスできます。AbbVie のすべてのサプライヤーは、次の手順に従わなければなりません。

- サプライヤーは、適切に登録されていること。
  - レイク郡以外の世界各地の施設では、すべてのサプライヤーは施設に立ち入る前に、受付または施設の警備員を通じて訪問を登録する必要があります。
  - レイク郡では以下の訪問者登録サイトを使用して登録します。
    - ノース・シカゴ、ABV1、J-Buildings  
(<http://eadvanceabv.oneabbott.com/Disclaimer.aspx>)
    - アポット・パーク  
(<https://abbottparkvisitor.abbott.com/>)
  - 入館バッジ
    - 建物の一般エリア、制限エリア、門へのアクセスが可能
- サプライヤーには常時、AbbVie の社員が同行します。
- サプライヤーは、AbbVie 発行の適切な ID を提示せずに、AbbVie 社員のオフィスまたはデスクを使用することはできません。
- AbbVie の建物を退館する際は、サプライヤーはビジター用バッジを受け付けに返却します。
- AbbVie のホスト/スポンサーが、サイト訪問中のサプライヤーについての責任を負います。

サプライヤーは、サプライヤーの社員を公正に扱い、尊厳と敬意を持って社員に接することに尽力するものとします。AbbVieは、社員の公正かつ公平な扱いに関する法規制のすべての要件を順守することをサプライヤーに求めます。そのような扱いには以下が含まれます。

### 1. 自由意志による雇用

サプライヤーは、強制労働、奴隷労働、契約労働、強制的な囚人労働、または人身売買を使用しないものとします。

### 2. 児童就労と若年労働者

サプライヤーは児童を就労させないものとします。18歳未満の若年労働者は、若年労働者が国の就労可能年齢または義務教育の修了年齢に達していて、危険でない作業に就く場合にのみ、雇用できます。社員の年齢を確認できる適切なデータを含む社員の書類を保持する必要があります。

### 3. 無差別

サプライヤーは、ハラスメントおよび差別のない職場を提供するものとします。人種、肌の色、年齢、性別、性的指向、民族、身体障害、宗教、政党、労働組合への所属、または婚姻状況などを理由とするハラスメントまたは差別を容赦・容認しません。AbbVieは機会均等への取り組み、および社員の多様性への取り組みについて、サプライヤーがAbbVieと同様の取り組みを行うことを期待します。

### 4. 公正な扱い

サプライヤーは、苛酷で非人道的な扱いのない職場を提供するものとします。これには、社員に対するセクシャルハラスメント、性的虐待、体罰、精神的強制、身体的強制、または脅迫がありますが、これに限定されません。

### 5. 賃金、手当、就業時間数

サプライヤーは、雇用国の習慣に基づき、最低賃金、時間外勤務手当、および法律により定められた手当など、賃金に関して適用される法律に応じて労働者への支払いを行うものとします。

サプライヤーは時宜を得て、労働者に支払われる給与の根拠について、労働者と話し合うものとします。サプライヤーはまた、時間外労働が必要かどうか、および時間外労働の賃金について労働者と話し合うことが求められます。サプライヤーは、社員の就労時間および休暇時間の正確な記録を保持するものとします。

職場および報酬に関する問題を解決するには、労働者と直接、オープンに話し合うことが奨励されます。

### 6. 結社の自由

サプライヤーは、現地法で規定されている通り、労働者たちが自由に結社する権利を尊重するものとします。労働者は、報復の脅威、脅迫、またはハラスメントを受けずに、就労環境についてマネジメントとオープンに話し合うことができるものとします。



サプライヤーは、安全で衛生的な環境を提供して、職場と社宅(提供する場合)において労働者を保護するものとします。サプライヤーには、社員の衛生・安全に関するすべての標準の法規制要件を順守することが求められ、これには以下が含まれます。

### 1. 労働者の保護

サプライヤーは、職場、および住居や運搬用車両など、会社が提供するその他の施設において、化学的、生理学的、物理的の危害への暴露、および肉体的に厳しい任務から労働者を保護するものとします。例えば、サプライヤーの経営陣は、実施する作業の種類に応じて、適切な聴覚保護、手袋、マスク、または労働者を保護するその他の用具を提供することに責任を負います。

### 2. プロセスの安全性

サプライヤーは、化学物質または生物学物質の大規模な放出を防ぎ、これに対応するためのプログラムを設置するものとします。

### 3. 緊急時の準備と対応

サプライヤーは、職場および社宅(提供されている場合)に影響を与える緊急的状况を特定・評価し、効果的な緊急対策および対応手順を採用・維持することで、悪影響が発生する可能性を最小限に抑えるものとします。例えば、サプライヤーの経営陣は、産業タイプ別、および火災・安全規制に基づき、安全意識向上トレーニング、防災訓練、またはその他のタイプの安全トレーニングを必要に応じて実施する責任を負います。

### 4. ハザード情報

サプライヤーは、ハザードについて労働者を教育・訓練し、労働者をハザードから保護するために、職場の危険物(医薬品や薬剤中間材を含む)に関する安全性情報を利用できるようにするものとします。

### 5. 偽造の防止

AbbVie 製品の偽造、不正流用、盗難の危険からサプライチェーンを守るための共同の取り組みを続ける中で、AbbVie は、サプライヤーが偽造、不正流用、または盗難された製品を購入する機会を提示された場合、またはそのような製品に気付いた場合に、AbbVie に直ちに通知することをサプライヤーに求めます。



サプライヤーは、環境上責任のある効率的な方法で運営し、環境への悪影響を最小限に抑える努力をするものとします。サプライヤーは、天然資源を浪費せず、可能な限り危険物を使用しないようにし、また、再利用やリサイクル活動を推進することが推奨されます。環境および規制物質に関するあらゆる法律、規制、基準、条例、規則、許可、認可、承認、命令を順守することがサプライヤーに求められます。

### 1. 環境上の許可

サプライヤーは、環境関連の必要な許可、認可、承認を取得し、適用されるすべての運営上の要件および報告要件を順守するものとします。

### 2. 廃棄物及び排気ガス

サプライヤーは、廃棄物、排気ガス、廃水の安全な処理、移動、保管、リサイクル、再利用、または管理を確実に行うためのシステムを整えるものとします。人の健康や環境衛生に悪影響を与える可能性のある廃棄物、廃水、または排気ガスは、環境に放出する前に適切に管理、統制、処理するものとします。

### 3. 流出および放出

サプライヤーは、環境へのあらゆる偶発的な流出・放出を防ぎ、これに素早く対応するためのシステムを整えるものとします。

### 4. 規制物質

サプライヤーは、規制物質に関して適用されるすべての法律、規制、および顧客要件に準拠します。これには、材料/部品での物質合成の要求への対応、特定物質の禁止または制限(リサイクルや処分のためのラベリングを含む)を含みます。

### 5. 紛争鉱物

サプライヤーは、AbbVie に供給するすべての部品および製品に「紛争鉱物」が含まれないことを保証するものとします。紛争鉱物とは、コンゴ民主共和国(DRC)を原産地とする鉱物、またはDRCや周辺国の武装グループに直接または間接的に資金を供給するか利益をもたらす周辺国を原産地とする鉱物であり、コロンバイト・タンタライト、スズ石、鉄マンガン重石(またはそれらの派生物としてのタンタル、スズ、タングステン)、または金などがあります。サプライヤーは、この目的を達成するために策定されたシステムを整えるものとします。

### 6. 調達

サプライヤーは、自社が事業活動を行っている地域社会に対する環境への影響を最小限に抑え、健康への悪影響を与えないようにするために持続可能な調達方針を確立する必要があります。



シズメン

サプライヤーは、品質管理システムを整えて、継続的な改善を推進し、AbbVie サプライヤー行動規範に規定の原則を順守していることを保証するものとします。サプライヤーは、国際規格 ISO 9001 と現地の規制への準拠を維持することが奨励されます。品質管理システムの要素には次が含まれます。

### 1. コミットメントおよび説明責任

サプライヤーは、適切な財源、人的資源、および技術リソースを割り当てるものとします。

### 2. 法的要件と顧客の要件

サプライヤーは、適用されるすべての法律、規制、規則、条例、許可、認可、承認、命令、基準、および関連する顧客要件を特定し、これらの順守を徹底するものとします。

### 3. リスク管理

サプライヤーは、本書で取り扱われているあらゆる分野のリスクを判断および管理するための仕組みを整えるものとします。サプライヤーは、十分な財源を持ち、事業の継続性を確保して、支払い能力を維持するものとします。

### 4. 文書

サプライヤーは、これらの原則への準拠、および適用される法律、規制、規則、条例、許可、認可、承認、命令、基準、および関連する顧客要件の順守を実証するために必要な文書を維持するものとします。

### 5. トレーニングおよびコンピテンシー

サプライヤーは、AbbVie が要求し、契約の対象となっているサービスを遂行するために、経営陣および労働者が適切なレベルの知識、スキル、能力を得ることのできる効果的なトレーニングプログラムを策定するものとします。トレーニングが実施済みであることの証明として、すべての社員についてトレーニングの記録がなければなりません。

### 6. 継続的改善

サプライヤーは、以下を行うことによって継続的に改善することが求められます。(1)業績目標を設定する、(2)導入計画を実施する、(3)社内外の評価、検査、および経営監査によって特定された不備を是正するために必要な措置を講じる。

### 7. コミュニケーション

サプライヤーは、AbbVie の適切な事業機能(購買部門を含む)とのオープンかつ直接的なコミュニケーションを維持するものとします。

サプライヤーは、供給契約書や品質契約書に記載の要件、製品品質、または規制当局への提出に関する規定の準拠に影響する可能性のある変更を行う前に、AbbVie に通知するものとします。





## データ要件

サプライヤーは、AbbVie と取引を始める前に、すべてのデータ要件を満たすものとしします。

### 1. サプライヤーの設定

サプライヤーは、すべての重要なデータ(税務書類、銀行情報など)を提供して、AbbVie のシステムで適切な設定を行うものとしします。

### 2. トランザクション

サプライヤーは、契約が完全に締結され、発注書が発行されるまで、サービスを行わないものとしします。

サプライヤーは、AbbVie が指示する通りに、提出された請求書で、すべて正確な情報を提供するものとしします。



# AbbVie サプライヤー行動規範

## 必要なアクション:

リンクを選択して、仕入先の行動規範を完了します。

私は、会社が AbbVie サプライヤー行動規範を受け取り、読み、理解したこと、およびそれに従うことを証明します。



スマートフォンをお持ちですか？

バーコードアプリを使用してこのコードをスキャンし、AbbVie について詳しく学んでください。または [www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。質問がごありの場合は、[AbbVieSustainabilityProgram@abbvie.com](mailto:AbbVieSustainabilityProgram@abbvie.com) までメールをお送りください。